1部70円（税抜き）

対がん協会報

第689号　2020年（令和２年）６月１日（毎月１日発行）

公益財団法人 日本対がん協会　「日本対がん協会」と「対がん協会」は登録商標です

〒104－0061　東京都中央区銀座７－16－12　G－7ビルディング９階
☎ 03－3541－4771　FAX 03－3541－4783　https://www.jcancer.jp/

主な内容

２面　ピンクリボンスマイルウオーク開催中止
４、５面　更新続く協会HPの新型コロナ緊急企画
６面　がん関連の治験情報が検索可能に

新型コロナ緊急事態宣言、全国で解除　検診再開で厚労省通知

「延期の場合は別に受診機会を設けること」

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って全都道府県に発出された緊急事態宣言は５月25日までにすべて解除された。休止となっていたがん検診や特定健診など各種健診の実施に向け、厚生労働省は５月26日付で「通知」を地方厚生局や日本医師会、日本対がん協会、関連学会などに出した。

感染拡大防止策等をふまえ、「意義や実施主体の責務などの制度趣旨に則り」適切に実施すること、としている。今後、再び緊急事態宣言が出されて延期する場合は、別に受診機会を設けることも求めている。

通知には、対がん協会や全国労働衛生団体連合会など健診関連８団体が合同でとりまとめた「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策について」が添付されている。

通知が対象とするのは、①健康増進法に基づく各種の健診や保健指導②特定健康診査・特定保健指導及び高齢者健康診査並びに保険者が行う保健指導③母子保健法に基づく健康診査④労働安全衛生法に基づく健康診査⑤自治体が実施する歯科健康診査・歯科保健指導など。いずれも緊急事態宣言とともに実施が控えられてきた。

通知によると、がん検診などの各種健診の実施にあたっては、その地域の感染状況や感染拡大防止策の対応をふまえ、自治体が実施時期を判断し、検診機関などと相談して実施すること、としている。

延期する場合は、受診できなくなった人に対し、別途、受診機会を設けることが求められている。その時期について、添付された「Q&A」で、今年度に予定されていた各種健診は「今年度中に実施」と説明している。

通知には、「緊急事態宣言が再度行われた場合」の対象地域における対応も盛り込まれた。

集団で実施するものは、同宣言が出ている間は「原則として実施を延期すること」が求められている。一方、個別で実施するものについては、必要性や緊急性をふまえ、関係者や実施期間と相談のうえで自治体が判断する、としている。

集団と個別を分ける基準はないが、厚労省は「Q&A」で、「三つの密が生じうる環境かどうか、という観点で判断を」求めている。集団健診の場合、往々にして「３密」が起きやすいとみられ、感染拡大のリスクが高まると説明されている。

ただし、特定健診・特定保健指導等について、集団で行う場合であっても、「疾病の発見の遅れや症状の悪化」を考えて必要性や緊急性が高いと判断される場合は、緊急事態宣言中でも特定健診等を実施しても「差し支えない」としている。

同様の通知は、都道府県等に対しても出されている。

◇

健診関連８団体が合同でとりまとめた「健診実施機関における健診実施時の新型コロナウイルス感染症対策」は日本対がん協会ホームページに掲載しています。

▶▶ がん相談ホットライン、「新型コロナ特別相談」を実施 ◀◀

日本対がん協会が運営する無料電話相談「がん相談ホットライン」は６月１日から、祝日を除く毎日の相談受け付けを再開した。相談時間の短縮（通常の１日８時間を午前～昼の３時間と午後の３時間の計６時間に短縮）は当分の間、続ける。

５月末からは、がん専門医と社会保険労務士による予約制の無料電話相談「がん患者のための新型コロナウイルス特別相談」を開始した。新型コロナウイルス感染症の流行が続くなかでのがん治療や検査に対する疑問・不安、仕事を続けるうえでの悩みや職場での問題解決についてアドバイスする。予約したうえで、がん専門医は20分間、社会保険労務士は40分間の相談に応じる。

がん相談ホットライン 03－3541－7830

緊急事態宣言の解除に伴い、毎日受け付け（祝日除く）を再開しました
時間は当分の間、10：00～13：00　15：00～18：00
がん専門医による電話相談、社会保険労務士による電話での就労相談の予約は
月～金（祝日を除く）10：00～17：00に受け付けます。**予約専用番号　03-3541-7835**

態勢縮小のため
電話がつながりにくい
ことがあります。
何卒ご了承ください

「ピンクリボンスマイルウオーク2020」の中止決定

シンポやセミナーはオンライン上で開催めざす

乳がんの早期発見と適切な治療の大切さを訴えるピンクリボンフェスティバルの主要イベントの一つ、ピンクリボンスマイルウオークは、新型コロナウイルス感染防止のため今年の開催を中止することが決まった。主催する日本対がん協会、朝日新聞社などが連名で６月１日、発表した。シンポジウムやセミナーなど、その他の関連行事はリアルイベントとともにオンライン上での開催も検討していく。

ピンクリボンスマイルウオークは毎年、ピンクリボン月間の10月に東京と神戸で開催され、今年は10月３日に東京・六本木ヒルズアリーナで、同10日に神戸ハーバーランドスペースシアターでそれぞれ開催予定だった。神戸は昨秋も台風19号の接近による安全面から中止されており、２年連続での開催中止となった。

例年、東京では４千人近く、神戸では２千人以上が参加。ピンク色のグッズを身に着けて市街地を歩き、乳がん征圧を広く呼びかけてきた。がん患者や高齢者も含めて多数の参加が見込まれる大型イベントであるため、参加者の健康・安全確保を考慮して開催を断念した。

乳がんにかかわりのある著名人をゲストに招くピンクリボンシンポジウムや乳房再建セミナーは、インターネット上での動画配信といった新たな形での開催に向けて検討を進める。

乳がん検診の受診を呼びかけるポスターデザインやコピーを６月30日正午締め切りで募集中の第16回ピンクリボンデザイン大賞は予定通り実施する。

若い女性を中心に乳がんについて幅広く啓発する11月のピンクリボンオープンセミナーも予定通り開催する方向だ。ピンクリボンフェスティバル運営委員会事務局は「このような時だからこそ、不安を抱く乳がん患者さんやご家族を支え、乳がん検診をはじめとするがん予防の大切さを訴えるべく努力していきます」と話している。

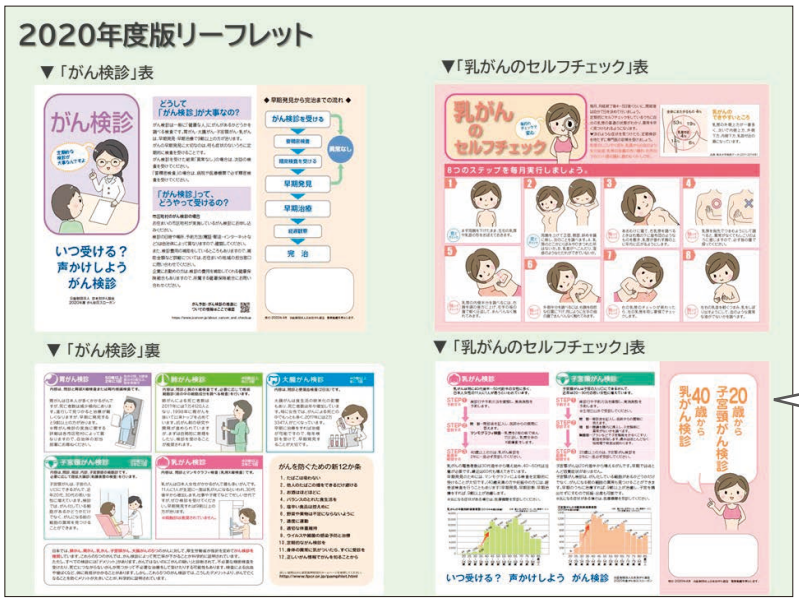
今年の「がん征圧全国大会」開催、７月初めまでに判断

全国事務局長会議は延期

毎年９月のがん征圧月間に開催している「がん征圧全国大会」について、日本対がん協会は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今年の開催地である宮崎県支部と協議しながら６月末か７月初めには開催の可否を判断する。７月９日に東京・築地の国立がん研究センターで開催予定だった全国事務局長会議は、がん征圧全国大会の前日行事として開催される全国支部長会議と併せて開催する方向で延期を決めた。

リーフレット「がん検診」「乳がんのセルフチェック」

2020年度版が完成



定期的にがん検診を受診することの大切さや検査内容を簡潔にまとめた「がん検診」と、乳がんを早期発見するのための自己触診を紹介した「乳がんのセルフチェック」の２種類のリーフレットの2020年度版が完成した。三つ折りにすると角２封筒にちょうど収まるデザイン。１部12円。名入れ印刷もできる（別途印刷代が必要）。問い合わせは日本対がん協会広報担当（電話03-3541-4771、注文・見積もり専用メールアドレスjcsorder@jcancer.jp）

「がん検診」
５つのがん検診（胃・肺・大腸・子宮頸・乳）の内容、検診の必要性、検査内容について簡潔に説明

「乳がんのセルフチェック」
乳がんのセルフチェック（自己触診）の方法をイラスト付きで紹介、乳がんと子宮頸がんについてのデータ、検診の流れを説明

2020年度のＲＦＬＪ（リレー・フォー・ライフ・ジャパン）、半数以上が中止

活動継続・寄付確保へ新手法探る

がん征圧を願い、全国各地でがん患者や家族、支援者らがたすきをつないで夜通し歩き続けるチャリティーイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」（RFLJ）は、新型コロナウイルスの感染拡大により2020年度に開催を計画した地区の半数以上で既にイベントの中止が決まった。この活動に賛同して寄せられる寄付金はがん医療発展のための研究助成制度「プロジェクト未来」や若手医師を１年間の米国留学に派遣する「RFLマイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞」に役立てられてきたが、相次ぐ開催中止で今年度の寄付の減少は避けられない見通しだ。日本対がん協会は各地の実行委員会と連携し、オンライン上での活動継続と寄付を呼びかける新しい手法確立を急ぐ。

2019年度のRFLJは全国48地区で開催され、６万1056人が参加。１億1600万円超の寄付金が寄せられた。2020年度は初開催５地区を含む53地区で開催が計画されたが、５月末時点で既に半数以上の地区がイベントの中止を決めている＝表。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の中、リレー・フォー・ライフ発祥の地であるアメリカではネット上での仮想RFLを開催している。また、南アフリカでは「バトンリレー・オンラインチャレンジ」が始まっている。ウォークの代わりに個人がお気に入りのエクサイズをして、仮想のたすきを次のチームメンバーにつなぐ、というものだ。

日本対がん協会のRFLチームではRFLの創始者、アメリカのゴルディー・クラット医師の命日にあたる８月３日に開催するバーチャルルミナリエナイトやRFLJオリジナルグッズの通信販売などを検討している。SNSでの広報活動も充実させる。現在、多くの実行委員会がホームページで受け付けているオンライン寄付（クレジットカード決済）の一層の活用も呼びかける。

2020年度リレー・フォー・ライフ・ジャパンの計画（6月3日現在）

★は新規開催

	日程	状況	都道府県	実行委員会名	周年
【5月】	9(土)～10(日)	中止	岐阜	東美濃	★
	9(土)～10(日)	中止	熊本	くまもと	10
	16(土)～17(日)	中止	香川	かがわ高松	4
	23(土)～24(日)	延期実施を検討中	和歌山	わかやま	7
	23(土)～24(日)	中止	宮崎	宮崎	9
【6月】	6(土)～7(日)	中止	岩手	きたかみ	4
	20(土)～21(日)	中止	青森	八戸	8
	20(土)～21(日)	中止	千葉	千葉	★
【7月】	4(土)～5(日)	中止	秋田	秋田	★
【8月】	未定	中止	福島	福島	11
	未定	中止	岩手	いわて	9
	28(金)～29(土)	規模縮小予定	山梨	甲府	5
	29(土)～30(日)	中止	北海道	室蘭	13
	29(土)～30(日)	検討中	長野	信州まつもと	9
【9月】	未定	中止	青森	青森	6
	未定		長野	信州長野	9
	未定	中止	福井	ふくい	10
	未定	検討中	石川	石川	3
	未定	中止	徳島	徳島	8
	5(土)～6(日)		大分	中津	2
	5(土)～6(日)	検討中	兵庫	芦屋	14
	12(土)～13(日)	中止	栃木	とちぎ	9
	12(土)～13(日)	検討中	埼玉	さいたま	12
	12(土)～13(日)	中止	静岡	ながいずみ	9
	19(土)～20(日)	検討中	埼玉	川越	12
【9月】	19(土)～20(日)	中止	静岡	静岡	8
	19(土)～20(日)		広島	広島	12
	19(土)～20(日)	中止	福岡	福岡	12
	19(土)～20(日)	中止	佐賀	佐賀	6
	21(月)～22(火)	検討中	新潟	にいがた	6
	21(月)～22(火)	中止	三重	三重	2
	26(土)～27(日)	中止	愛知	岡崎	11
	26(土)～27(日)	中止	鳥取	とっとり	★
【10月】	未定	中止	愛媛	えひめ	11
	3(土)～4(日)		東京	御茶ノ水	4
	3(土)～4(日)	中止	奈良	奈良	8
	3(土)～4(日)	中止	愛知	東三河	7
	3(土)～4(日)	検討中	山口	やまぐち	5
	10(土)～11(日)	中止	宮城	みやぎ	12
	10(土)～11(日)		群馬	ぐんま	8
	10(土)～11(日)	検討中	岐阜	岐阜	10
	10(土)～11(日)		滋賀	滋賀医科大学	5
	10(土)～11(日)		京都	京都	9
	17(土)～18(日)		東京	東京中央	8
	24(土)～25(日)		高知	高知	13
	24(土)～25(日)		神奈川	横浜	8
	31(土)～11/1(日)		大阪	泉州	9
	31(土)～11/1(日)		北海道	とまこまい	5
【11月】	未定		沖縄	沖縄うらそえ	6
	7(土)～8(日)		兵庫	神戸	7
	7(土)～8(日)		大分	大分	13
	22(日)～23(月)		大阪	大阪あさひ	8

日本対がん協会提供・監修のラジオ番組

「Changeの瞬間（とき）～がんサバイバーストーリー」放送予定

大阪：ABCラジオ　毎週日曜日　あさ8：10～8：25　　東京：TBSラジオ　毎週日曜日　あさ7：03～7：18

6/14、6/21　元Jリーガー・宇留野純さん（精巣がん）
6/28、7/5　タレント・麻木久仁子さん（乳がん）
7/12、7/19　元プロ野球選手・角盈男さん（前立腺がん）

番組ホームページ
https：//www.abc1008.com/cancer_survivor/

放送後、「LINE LIVE」とABCラジオ公式youtubeで動画も配信

更新続く
協会HP緊急企画

がん患者さんのための新型コロナ対策

https://www.jcancer.jp/coronavirus

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、日本対がん協会が３月からホームページ上で始めた緊急企画「がん患者さんのための新型コロナウイルス対策」は、５月末までに動画11本、記事３本を公開した。協会が運営するがん相談ホットラインやがんサバイバー･クラブに寄せられた声を踏まえて専門医が分かりやすく回答･解説するシリーズで、同月末までのPV（ページビュー）は７万５千回を超えた。第２波、第３波も予想される状況下、今後も随時、がん患者さんや家族の疑問･不安にこたえる更新を続ける。これまでに公開した主な内容を紹介する。

清水　研　がん研有明病院腫瘍精神科部長

「長期にわたる不安、ストレスにどう対応」

流行長期化への不安や外出自粛で積み重なるストレス。具体的な対処法や腫瘍精神科を受診する目安について解説。近くに腫瘍精神科がない地域では、拠点病院の相談センターが心の問題についての社会資源の情報を持っていることが多いので問い合わせるとよい、と助言する。

坂下千瑞子　東京医科歯科大学医学部附属病院血液内科特任助教

「血液がんと新型コロナウイルスについて」
「がんサバイバーの医師として」

血液がん患者の重症化リスクや対策、造血幹細胞移植を受けた人、状態が安定している「寛解」の人のリスクなどを解説。また、別の動画では自身も骨軟部腫瘍のサバイバーである立場から、つらい気持ちをため込まない心の持ち方をアドバイスしている。

中川　恵一　東京大学医学部附属病院放射線科准教授

「放射線治療中または治療を受けようとする患者さんへ」
「がん検診。可能になれば、必ず受けて下さい」

放射線治療、抗がん剤を併用する化学放射線療法など、治療法ごとの免疫力に対する影響などを解説。別の動画では、緊急事態宣言が解除されたら、すみやかにがん検診を受けることの大切さを呼びかける。

尾﨑　治夫　東京都医師会会長

「喫煙によるリスクと感染症対策８つのメッセージ」

感染拡大を防ぐ８つのポイントを解説するとともに、喫煙者の重症化リスク、死亡リスクの高さを指摘し、禁煙を強く勧める。

垣添　忠生　日本対がん協会会長

「手の洗い方」

外科医になりたてのころトレーニングを重ねたという、適切な手の洗い方を動画で解説。指先と指の付け根の股の部分も念入りに洗うことがポイント。

羽山ブライアン　がん研有明病院院内感染対策部副部長

「がん患者さんの感染、重症化のリスク」など

対がん協会報第687号（前々号）掲載記事の動画版。「怖がるべきことは怖がり、怖がりすぎないことも大事」と説く。

田村　友秀　聖路加国際病院呼吸器内科部長

「抗がん剤治療中、肺切除の不安に専門医が回答」

対がん協会報第688号（前号）掲載記事のウェブ版。「がんサバイバー・クラブ」のアンケートに寄せられた129人の不安や質問に、肺がん治療や抗がん剤治療に詳しい専門医が回答。

「がん患者・家族の新型コロナウイルスへの不安」

「がんサバイバー・クラブ」のサイトでの呼びかけや、がんサバイバー・クラブが運営するがん患者・家族向けSNS「サバイバーネット」を通じて寄せられた129人の声。

「がんサバイバー・クラブ」のウェブサイト
治験情報の検索機能がスタート

日本対がん協会の患者・家族支援事業「がんサバイバー・クラブ」は、同クラブのウェブサイト（https://www.gsclub.jp/）で5月29日、約650件の治験情報から自分が参加可能なものを検索できる機能を公開した。がんの種類や地域、対象年齢を入力することで、参加可能な治験を絞り込むことができる。

患者にとって治験参加は、承認前の治療薬や治療法にアクセスする機会になる。標準治療を終えた患者が治験に参加したことで症状が改善した事例もある。しかし、一般の人が自分に合う治験情報を探そうとしても、専門用語が難しい、治験を行っている医療機関を探しにくい、治験を受けられる条件にあてはまるかが分かりにくい、といった壁があった。

検索フォームは、株式会社Buzzreach（本社・東京都品川区、猪川崇輝代表取締役）が提供する治験情報マッチングのためのフォーム「SMT（SearchMyTrial）」を使用している。情報は情報は随時更新していく。

「治験情報検索」の画面

「がん患者団体サポート」助成先11団体決まる

日本対がん協会の「がんサバイバー・クラブ」が、がん患者団体に活動費用を助成する「がん患者団体サポート」の2020年度の対象に11団体が決まった。応募団体から提出された活動内容について、影響力、ユニーク度に重点を置いて審査・検討して決定した。対象団体は次の通り。

りんりんの会（乳がん）▷NPO法人こどものちから（小児がん）▷膵臓がん患者と家族の集い（すい臓がん）▷若年性乳がんサポートコミュニティPink Ring（乳がん）▷認定NPO法人ジャパン・カインドネス協会（全がん）▷ふらっとひろばumi（全がん）▷あけぼの兵庫（乳がん）▷特定非営利活動法人GISTERS（消化管間質性腫瘍）▷肉腫（サルコーマ）の会 たんぽぽ▷サバイバーナースの会「ぴあナース」（全がん）▷Tokyo OT Brain Tumor Network（原発性脳腫瘍）

「使っていないポイントを寄付へ」
がんサバイバー・クラブがネット募金開始

「がんサバイバー・クラブ」は、活動を支える寄付を募る新たな方法の一つとして、クレジットカードやポイントカードでたまったまま使われていないポイントをネット上から寄付してもらうシステムへの参加を始めた。

参加を始めたのは、セゾンカードとヤフーネット募金の二つ。セゾンカードでは同カードでの決済でたまる「永久不滅ポイント」を100ポイントから寄付に交換できる。ヤフーネット募金では、Tポイントカードのポイントを100ポイントから寄付に交換できる。

がんサバイバー・クラブは、サバイバーが中心になって運営するウェブサイトを立ち上げて今年6月で3年になる。がんサバイバー本人の「知りたい」「治りたい」「普通の生活がしたい」という願い、家族や友人が「大切な人を支えたい」という気持ちに寄り添った情報発信をしている。寄付は、がん患者団体への助成金、がんサバイバーのためのイベント開催費用、ウェブサイト運営費用などに充てられる。

セゾンカードの永久不滅ポイントを使った寄付

▼

https://www.saisoncard.co.jp/point/item/5101

ヤフーネット募金でTポイントを使った寄付
（Yahoo! JAPAN IDが必要）

▼

https://donation.yahoo.co.jp/detail/1272005/

解説シリーズ　「2019年度版・がん検診年次報告書」から

肺がん、著しく低い若い世代の発見率

喫煙率の低下でさらに減少する可能性

肺がん検診では若い世代のがん発見率の低下が続いています。この傾向は男性に顕著です。背景には、若い世代に顕著な喫煙率の低下があると推測されます。

2018年度の50歳未満の受診者は、男性が40万7921人で、発見がんは7件（発見率0.0017％）。発見率は前年度（受診者が37万9874人で、発見がんは10件）とほとんど変わっていません。女性では、受診者が41万3873人で、発見がんは12件（発見率0.0028％）とやや多い傾向ですが、男性の精検受診率が50％台なのに対し、女性はおおむね70％近いことから、がん罹患の状況に大差はない、とみられます。

この状況は今後、さらに進みそうです。背景にあるのは、喫煙率の低下です。厚生労働省の国民健康栄養調査によりますと、今の40代が20代だった2000年ごろの喫煙率は50～60％でしたが、2005、2006年ごろから低下し、最近は20％台になっています。女性の喫煙率も低下傾向にあることを考え合わせますと、がんの発見率はさらに下がると見込まれます。いずれ、肺がん検診の対象年齢の引き上げも議論される可能性が大きいと思われます。

2018年度の肺がん検診の受診者は、前年度より2万2350人減って326万1455人。減少幅は前年度の約6万8000人よりも縮小したとはいえ、減少傾向に変わりはなく、4年連続の減少となりました。要精検者は6万4913人で、精検受診者は5万1664人。要精検率1.99％はほぼ前年度並み、精検受診率79.59％は同1ポイント上がりました。発見したがんは1520人で、発見率は0.05％。発見率は前年度と同じでした**＝8面に支部別一覧表**。

国の指針が対象とする5つのがん検診の中で、5年相対生存率がもっとも低いのが肺がんです。全国がんセンター協議会がホームページで公表している数値をみますと、Ⅰ期の場合でも80％をやや上回る程度です。それがⅢ期になると20％程度に下がります。肺がんの種類によっては効果の高い薬剤が開発され、生存率向上が期待できますが、いずれにしても予後改善には早期発見が重要なことに変わりはありません。

また、肺がんは、高齢者の場合には発見されても治療をしない割合が相対的に多いとみられます。精密検査を回避する、治療を選ばない、という方も少なくありません。手術の負担を考えると、やむを得ない選択と考えられます。

こうした状況を考えますと、肺がん検診は、メリットとデメリットをよく検討しなければならない検診だと思われます。啓発活動には、こうした点にも留意する必要があります。

（小西宏・日本対がん協会がん検診研究グループマネジャー）

2018年度　グループ支部　肺がん検診の実施状況　年代別集計

■全体　男性

	～40歳未満	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
受診者数	218,744	92,066	97,111	90,155	95,299	123,287	219,095	224,406	168,591	150,034
要精検者数	716	741	894	1,081	1,462	2,669	5,875	6,681	5,588	6,631
精検受診者数	350	468	506	642	918	1,830	4,525	5,389	4,661	5,423
がん発見数	0	3	4	6	15	57	163	240	206	198
要精検率	0.33%	0.80%	0.92%	1.20%	1.53%	2.16%	2.68%	2.98%	3.31%	4.42%
精検受診率	48.88%	63.16%	56.60%	59.39%	62.79%	68.57%	77.02%	80.66%	83.41%	81.78%
がん発見率	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.02%	0.05%	0.07%	0.11%	0.12%	0.13%
陽性反応的中度	0.00%	0.40%	0.45%	0.56%	1.03%	2.14%	2.77%	3.59%	3.69%	2.99%

■全体　女性

	～40歳未満	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
受診者数	192,338	109,187	112,348	109,275	124,496	179,217	295,450	281,385	202,258	176,249
要精検者数	550	793	920	1,215	1,804	3,260	6,041	6,277	5,252	6,044
精検受診者数	273	602	668	883	1,426	2,747	5,216	5,547	4,700	4,887
がん発見数	2	4	6	16	23	51	124	138	127	137
要精検率	0.29%	0.73%	0.82%	1.11%	1.45%	1.82%	2.04%	2.23%	2.60%	3.43%
精検受診率	49.64%	75.91%	72.61%	72.67%	79.05%	84.26%	86.34%	88.37%	89.49%	80.86%
がん発見率	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.02%	0.03%	0.04%	0.05%	0.06%	0.08%
陽性反応的中度	0.36%	0.50%	0.65%	1.32%	1.27%	1.56%	2.05%	2.20%	2.42%	2.27%

日本対がん協会グループ支部が2018年度に実施したがん検診の集計結果を分析・解説していきます。詳細なデータを収録した冊子「2019年度版・がん検診年次報告書」もあります。問い合わせは日本対がん協会がん検診研究グループ（電話03－3541－4771）へ。

2018年度グループ支部　がん検診の実施状況から　◇肺がん

■全体　男女合計

支部名	受診者数（A）	要精検者数（B）	精検受診者数（C）	精検の結果					精検受診率（C／B）	がん発見率（D／A）	陽性反応的中度（D／B）
				がん（D）	がん疑い	がん以外の疾患	異常なし	その他			
北海道	94,720	1,952	1,785	92	0	1,168	525	0	91.44%	0.10%	4.71%
青森	85,179	2,116	1,771	31	107	917	620	96	83.70%	0.04%	1.47%
岩手	35,795	190	169	6	2	89	72	0	88.95%	0.02%	3.16%
宮城	14,077	18	17	2	3	0	4	8	94.44%	0.01%	11.11%
秋田	62,586	2,729	2,368	56	47	961	1,302	2	86.77%	0.09%	2.05%
山形	88,892	4,116	3,594	54	68	1,750	1,722	0	87.32%	0.06%	1.31%
福島	193,605	2,589	2,201	41	60	816	1,063	190	85.01%	0.02%	1.58%
茨城	228,364	6,257	5,356	130	192	2,357	2,158	519	85.60%	0.06%	2.08%
栃木	81,475	2,083	1,710	23	138	931	618	0	82.09%	0.03%	1.10%
群馬	113,721	808	730	102	16	404	208	0	90.35%	0.09%	12.62%
埼玉	50,400	942	774	20	27	345	344	38	82.17%	0.04%	2.12%
千葉	292,010	4,351	2,765	96	73	1,912	679	5	63.55%	0.03%	2.21%
新潟	213,398	5,976	5,437	105	272	48	2,223	2,768	90.98%	0.05%	1.76%
山梨	18,442	1,575	1,337	17	11	11	440	0	84.89%	0.09%	1.08%
長野	70,037	1,191	1,089	52	50	324	346	317	91.44%	0.07%	4.37%
富山	3,493	55	48	2	11	27	3	5	87.27%	0.06%	3.64%
石川	25,688	439	362	13	5	2	164	178	82.46%	0.05%	2.96%
福井	58,722	2,676	1,853	49	0	1,070	733	0	69.25%	0.08%	1.83%
愛知	20,807	363	283	18	10	197	58	0	77.96%	0.09%	4.96%
三重	26,101	421	378	12	43	168	144	155	89.79%	0.05%	2.85%
滋賀	12,817	292	255	7	16	128	104	0	87.33%	0.05%	2.40%
京都	148,318	1,955	57	0	4	31	18	4	2.92%	0.00%	0.00%
兵庫	224,496	2,266	1,603	52	42	1,058	423	0	70.74%	0.02%	2.29%
奈良	2,546	41	38	2	4	24	8	0	92.68%	0.08%	4.88%
和歌山	56,274	1,048	548	22	12	231	266	17	52.29%	0.04%	2.10%
鳥取	26,241	941	832	15	67	453	295	2	88.42%	0.06%	1.59%
島根	33,209	1,591	1,383	20	44	662	562	66	86.93%	0.06%	1.26%
岡山	96,773	1,122	635	14	29	32	137	423	56.60%	0.01%	1.25%
広島	21,350	289	249	7	13	155	73	1	86.16%	0.03%	2.42%
山口	25,099	937	365	15	12	187	151	0	38.95%	0.06%	1.60%
徳島	29,015	706	607	24	13	402	166	2	85.98%	0.08%	3.40%
香川	72,565	1,490	1,386	75	26	1,004	281	0	93.02%	0.10%	5.03%
愛媛	58,268	809	716	57	34	498	122	3	88.50%	0.10%	7.05%
高知	140,928	812	636	40	41	384	161	0	78.33%	0.03%	4.93%
福岡	49,181	1,932	1,704	33	25	738	599	309	88.20%	0.07%	1.71%
佐賀	84,083	1,430	1,126	18	64	522	369	152	78.74%	0.02%	1.26%
長崎	37,572	742	672	17	47	466	136	6	90.57%	0.05%	2.29%
熊本	57,790	192	160	8	10	89	27	26	83.33%	0.01%	4.17%
大分	22,566	475	377	14	34	149	125	0	79.37%	0.06%	2.95%
宮崎	47,578	670	596	43	32	347	155	19	88.96%	0.09%	6.42%
鹿児島	132,401	2,905	2,692	107	86	1,555	943	1	92.67%	0.08%	3.68%
沖縄	104,873	1,421	1,000	9	27	374	307	283	70.37%	0.01%	0.63%
合計	3,261,455	64,913	51,664	1,520	1,817	22,986	18,854	5,595	79.59%	0.05%	2.34%

古本で日本対がん協会に寄付ができます

読み終えた本やDVDなどを活用しませんか？

詳しくは「チャリボン」 https://www.charibon.jp/partner/JCS/
（ISDNのバーコードがついた書籍類が対象です）

charibon by VALUE BOOKS

お問合せ（株式会社バリューブックス）：0120－826－295
受付時間：10:00－21:00（月～土）　10:00－17:00（日）